

軽自動車検査協会からのお知らせ

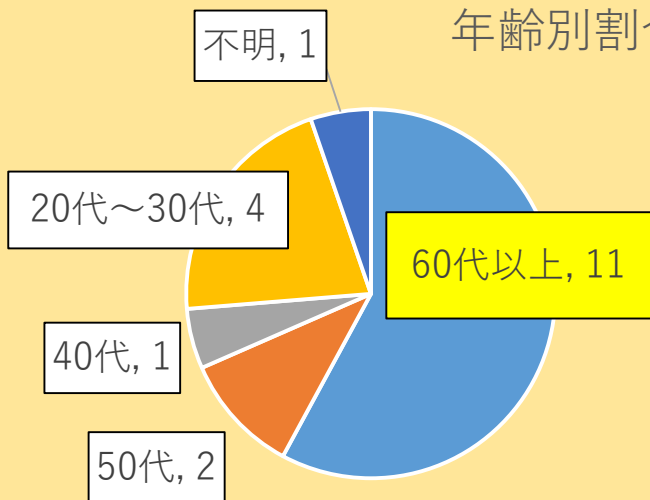
認証工場の受検者の皆様へ

検査場での事故にご注意ください。

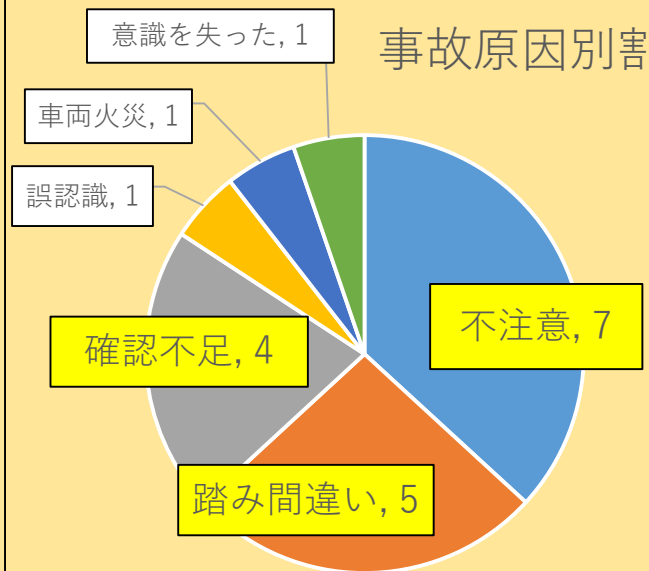
令和7年度は軽自動車検査協会の全国の検査場におきまして
来場者の方の操作ミス等が原因の事故が37件発生しました。

その内、約5割に当る19件が認証工場の受検者による事故
となっており、その中でも60代以上の方の事故件数が11
件と最も多く発生しております。

認証工場受検者の
年齢別割合



事故原因別割合



認証工場の受検者による事故原因については、
不注意、踏み間違い及び確認不足による事故が16件となっ
ており、具体的には、

- ・ 車両を移動する際の前方不注意や車両の操作ミス
- ・ 待機列や検査機器進入時の発進又は停止しようとした際にブレーキとアクセルの踏み間違い

により発生しております。

車両の移動及び操作する際は、周囲の状況をよく確認して、
焦らず、落ち着いて確実な車両の操作をお願いします。

軽自動車検査協会では、令和7年度の構内事故件数を踏まえ、**令和8年5月11日～29日を構内事故防止強化運動**と定め、構内事故防止に努めて参ります。

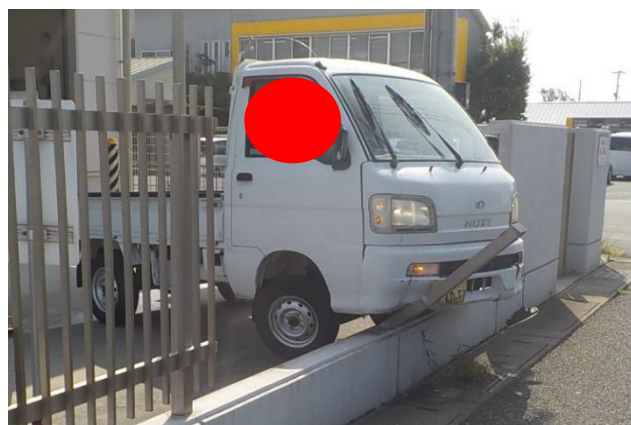
月間中はワッペン着用、ポスター掲示、当協会ウェブサイト及び検査予約ページへの掲載により周知して参りますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

構内事故防止強化運動

- 令和8年5月 -



BSHテストの停止位置に合わせてようとした際にペダルを踏み間違い、リフトに衝突。



リフトへ進入する際にペダルを踏み間違い、フェンスに衝突。



検査コースへ向かう際に駐車場から後退している車両に気づかず衝突。

